

ほほえみ新聞

THE Yasuragi

<http://yasuragi.cn>

ホームページもご覧下さい

2013年 5月発行(第43号)

編集:やすらぎの園 広報部

E-Mail : nagano@yasuragi.cn

所在地 : 〒388-8019

長野市篠ノ井杵淵 213-4

TEL026-293-2600 Fax026-293-2959

新年度スタート

年度目標

ユニットケアの実現に向けて取り組む
～個別ケアの実施～



四月一日、平成二十五年度が始まりました。昨年度は、二十三年度より立ち上げた「未来プロジェクトチーム」を中心として本館(従来型多床室)の建て替え構想を、より現実的な計画とするために取り組んできました。その結果、行政各機関、地権者及び周辺地域の皆様にご協力をいただくことができ、建て替え予定地を現在地として計画を進めて行くことが可能となりました。本年度は、次へのステップとして、建て替え設計図の精査を繰り返し、また、関係各機関、入居者様及びご家族、地域の皆様と連携を取りながら、来年一月の工事着工を

目指し、一歩ずつ着実に計画を進めていきたいと考えております。一方で、急務なのが、ソフト面(ケア方針)の見直しです。全室個室、トイレ付のいわゆるユニット型特養への転換は、これまで本館(従来型多床室)で行われてきた集団処遇的なケアを見直し、個々の入所者の生活を大切にすべくユニットケア(個別ケア)の導入を意味します。そこで、今年度の特養事業部共通の目標を「ユニットケアの実現に向けて取り組む」個別ケアの実施」と定め、建て替えまでの準備期間として、全職員の意識改革と啓蒙、個別ケアの視点から現在の集団的ケアを見直し、今からでも取り組むことができる、個々の生活を重視したケアの実践を目指していきます。なお、入居者ご家族の皆様へは、四月十三日に開催されました家族会総会においても伝えました通り、今回の建て替えについてのアンケート調査及び説明会を順次実施していく予定です。



「安定は挑戦してこそ得られる」

～平成二十五年度職員全員研修会

中島統括施設長訓示より

(前略)

さて、やすらぎの園は今年で開設三十五周年を迎えます。ユニット型特養を含む本体施設、短期入所事業、通所サービス事業、居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター、そして、古民家改修型の小規模多機能型住宅支援事業「むつみ家ほのぼの」、平成二十三年四月開設の地域密着型小規模特養「柴やすらぎの園」、また本年は四月一日付で転換し開設した小規模多機能二号店の「むつみ家いきいき」、同じく松代地区での新たな居宅介護支援事業所「柴やすらぎの園ケアプランセンター」が開設しました。

以前、申し上げたことがありますが、私が事業を行う上での心得に「安定は挑戦してこそ得られる」を大切な座右の銘にしています。昨今、同業他社が数多く出現する中、常に時代を見据え、挑戦的に着実な進路を取ることが大変重要であると思っています。

(中略)

(本館・従来型多床室)改築事業第一期まで残された時間はこれから約二年間、長野市初の大規模改築による新ユニット施設、ソフト面も併せて是非完遂したいと決意を新たにしています。いや、意識すればきつとやすらぎの職員ならばできるはずだと確信します。全員決意を持って良い施設にしていこうではありませんか。

「知っている」から「できる」だけではダメです。是非、「気づく」プロの職員になっていって下さい。